

頃の名残がまた宮古には残ってるんだ。もうとに
かく驚きましたよ。こんな場所がまだ日本列島に、

フどころじゃないよ、もうハウリン・ライオンた
よ(笑)。でも現地の人は、近所にそんな凄いやい歌い

虹が“バーン”って出たり…。見かけは普通のおば
あ達なんだけど、やっぱりそういう人達なんだね。」

カクシ兄弟 / KAZZ and more... 総合プロデューサー・久保田祥
→ www.krock.jp

オトナの酒場 沖縄・宮古島『Bar PULSE』



Bar PULSE

〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里299-7 TEL: 0980-73-6441
■営業時間 20:00~4:00(祝祭日・日曜日/20:00~2:00)
NU-FATTY HP:luck-en.info

今 回のオトナの酒場は宮古島の『Bar PULSE』
をご紹介します。実は今回の久保田麻琴氏へのイン
タビューも、この『Bar PULSE』のご縁あってのもの
だった。マスターであるP-Boo氏にこのお店の経
緯から伺ってみよう。

「そもそも自分は東京、沖縄市、米軍基地、とバーの仕事
に携わってきました。そして数十年ぶりに宮古島に
舞い戻り、このロケーションでジャンルにこだわらず、
色々な音楽を聴いてお酒が飲める場所があったらな…
という想いから、お店を開くことにしました」

お酒等について伺ってみると、やはり地元泡盛、
オリオンビールがお客さんにはよく出るらしい。そし
てシェイカー物のショートカクテルは置いておらず、
キンキンに冷えたスピリッツ系がオススメだとか。

食べ物にはミックス・ナッツ、さきイカファイヤー
(イカにRum 15%)を少量かけ、目の前で燃やす)の
2種類という潔さ。店内でかかっているのは民謡、ワ
ールドミュージック、昭和歌謡、演歌、ロック、ブル
ース、レゲエ、ジャズ…と日々多様な音楽が流れてい
る。「最高年齢92歳のお客さんも音楽を聴きに来てまし
た。外国人のお客さんもよく来られますよ。たまに
多国籍なお客さんで賑わっていて「ここ、どこ？」っ
て感じにもなります(笑)。週末に地元DJが入ってき
たりして遊んだり、時には島に遊びに来たアर्टイ
ストがノリでライブを始めたり」

また、P-Boo氏は宮古島を拠点に音楽イベント等
を企画運営する『NU-FATTY』にも関わっており、こ
れまでも島外のアーティストを9回程ブッキング
している。(ちなみに“ヌーフアッティ”とは宮古方言で

“何食べる?”という意味。これからは島の方からの情
報発信も出来たらとの思いから、フリーペーパーの
発行等、地元のアーティスト・民謡の紹介にも力を
入れて行きたいと思っているとのこと。それでは最
後にP-Boo氏に宮古島の素晴らしさを語って頂こう。
「何より島のリズムがとても心地良いんです。独特
のテンポで過ぎて行く時間をたっぷり堪能出来ます。
僕は地元出身なんですが、島に戻って来て改めて島民の人々
の“良さ”を痛感してますね。観光地も山も川も無く
平坦な島ですが、海の青さ、空の青さ、人々の温かさは、
自慢出来る最高の宝です」

なんだかジーンと来てしまう言葉である。一度島(故
郷)から離れる事で改めて感じる、“最高の宝”の素晴
らしさ。是非一度訪れてみたいものだ。

Xin Chào Vietnam Festival 2009

シンチャオ!ベトナムフェスティバル2009

2009年9月19日(土)、20日(日)、代々木イベント広場にて開催!!

『ベトナム大好き。みんなで楽しもう!』



昨 年、日本とベトナムは外交関係樹立35周年
を迎えた。それを受け開催された「ベトナム
フェスティバル2008」は、来場者15万人を超える
賑わいで日本史上最大規模での日越交流イベント
として大きな成功を収めた。ステージでは日越
双方のアーティストが共演し、セレモニーには日
越双方の要人に加え、皇太子殿下の行啓を賜るなど、
日本国内におけるベトナムへの関心の高さが伺え
る結果となった。

そんなベトナムフェスが代々木イベント広場
にて今年も開催される。最早お馴染みのベトナム料
理であるフォーや生春巻きを始め、多数の魅力的
なベトナム料理店が並ぶ「飲食店ブース」、ベトナム

の食材や雑貨、民芸品などを扱っている店舗によ
る物販コーナーを設置した「物販店ブース」、ベトナム
に関する文化やビジネス、観光等、様々な分野で
ベトナムを紹介する「展示ブース」を用意。そして日
越のポップアーティストを始め、ベトナムの民族
楽器「トルン」の演奏や、民間団体によるパフォー
マンスが繰り広げられるステージにも要注目。

いずれもベトナム愛
好家はもちろんのこと、
アジア好きにもたまら
ない催しばかりなので、
興味のある人は是非足
を運んでみよう。



Information

「シンチャオ!ベトナムフェスティバル2009」

☆日程:2009年9月19日(土) 10:00~20:00
9月20日(日) 10:00~20:00

☆出演アーティスト

Hien Thuc, Minh Thu, ハイチュウ, Sweet vacation, 氏神一番,
サンブラザ中野くん, GYPSY QUEEN, Milky way (from 電気キヤンディ)他

☆会場:無料

☆会場:代々木公園イベント広場 ※雨天決行

■主催:シンチャオ!ベトナムフェスティバル2009実行委員会

実行委員長:松田岩夫 参議院議員

最高顧問/グエン・フォー・ビン 駐日ベトナム大使

■後援:外務省(予定)、文化庁(予定)、駐日ベトナム大使館、
株式会社 エフエム東京

..... ベトナムからの出演アーティスト



Hien Thuc(ヒエン・トック)

ベトナムの歌姫としてベトナム独特のサウンド
からダンスミュージックまで幅広い音楽性
を見せるシンガー。ホーチミンを拠点に
全国各地でのステージ活動は長いキャリア
に裏づけされた実力を発揮させられる。
ベトナムフェスティバルのテーマソング
「Happy to see you」をベトナムを代表する
男性シンガーLam Turongと日本人バンド
GYPSYQUEENのshimonと歌唱。9/19
発売に合わせた来日公演となる。



Minh Thu(ミン・トゥー)

ベトナムのポップミュージック界を牽引する
人気男性シンガーLam Turong(ラム・チュ
ン)の妹としてデビュー。自ら作詞作曲を
手がけ、ベトナムでは珍しいROCKスタイル
はベトナム音楽界に新風を巻き起こし一
躍トップスターに。